

平成30年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立蓮沼中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・校内平均正答率が、第3学年では、昨年下回っていた「国語への関心・意欲・態度」「書く能力」「言語についての知識・理解・技能」を含め、5観点全てにおいて目標値を上回った。
- ・校内平均正答率が、第2学年では、昨年度目標値を下回っていた「国語への関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」の観点を含め、「書くの力」を除く4観点目標値を上回った。

(2) 課題

- ・第3学年は全ての観点が目標値を上回ったが、昨年に引き続き、「書く能力」のポイントが他の観点より目標値に近い。
- ・第2学年は昨年度目標値を上回っていた「書く能力」の観点が今年度は下回ってしまった。
- ・第1～3学年を通して「書く能力」の観点が目標値を下回っているか、目標値に近い。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	平成30年度結果	平成29年度結果	平成28年度結果
第1学年	目標値を1ポイント上回った。		
第2学年	昨年度に比べ、4.1ポイント上昇し、目標値を2ポイント上回った。	目標値を0.9ポイント上回った。 (第1学年時)	
第3学年	昨年度に比べ、0.5ポイント下降し、目標値を2.5ポイント下回った。	昨年に比べ、0.1ポイント上昇したが、目標値を0.6ポイント下回った。 (第2学年時)	昨年に比べ、1.2ポイント上昇し、目標値を0.8ポイント上回った。 (第1学年時)

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
目標値を2.5ポイント下回っており、区・全国の平均も下回っている。	目標値を0.9ポイント下回っているが、区・全国の平均を上回っている。	目標値を1.4ポイント下回っており、区・全国の平均も下回っている。	目標値を3.1ポイント上回っているが、区の平均を上回っており、全国の平均を下回っている。	目標値を2.5ポイント上回っているが、区・全国の平均を下回っている。

② 第2学年

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
目標値を2.5ポイント上回っているが、区・全国の平均を下回っている。	目標値を8.7ポイント上回っており、区・全国の平均も上回っている。	目標値を0.7ポイント下回っており、区・全国の平均も下回っている。	目標値を2.5ポイント上回っているが、区・全国の平均を下回っている。	目標値を1.1ポイント上回っており、区・全国の平均も上回っている。

③ 第3学年

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
目標値を1. 3ポイント上回っているが、区・全国の平均を下回っている。	目標値を6. 4ポイント上回っているが、区・全国の平均を下回っている。	目標値を1. 5ポイント上回っているが、区・全国の平均を下回っている。	目標値を3. 4ポイント上回っているが、区・全国の平均を下回っている。	目標値を3. 5ポイント上回っているが、区・全国の平均を下回っている。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
基礎基本の定着を大切にし、興味関心を高める指導の工夫をする。また、朝読書を通して、読むことに関心を持たせる。	スピーチだけでなく少人数での話し合い活動も多く取り入れる。聞く力に関わる小テストを行い、聞くことに慣れさせる。	語彙力を高める授業の工夫を行い、作文や意見文などの書き方の基本的な指導を丁寧に行う。	文脈に即した内容把握の理解に重点を置き、基本的な読解の力を高める。	定期的に漢字、文法、語彙に関わる小テストを行い、基礎的な知識の定着を図る。

(2) 第2学年

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
興味をもって学べる導入や教材の工夫を行う。また、朝読書を通して、読書への関心を高めていく。	良好な結果であるので、授業の中で、話す力聞く力のさらなる向上を目指す。	語彙力を高める授業の工夫を行い、単元ごとに意見文を書かせるなど、自己を表現する力の向上を図る。	文脈に即した内容把握と文章の要旨の理解に重点を置き、読解力を身につけさせる。	定期的に漢字、文法、語彙に関わる小テストを行い、基礎的な知識の定着を図る。

(3) 第3学年

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
感心・意欲をもって学べる授業展開の工夫を行う。また、朝読書を通して、国語への関心を高めていく。	良好な結果であるので、授業の中で、話す力聞く力のさらなる向上を目指す。	自分の考えを書く場面や他者の考えをまとめて書く場面などを様々な場面を設定する。	文脈に即した内容把握と文章の要旨の理解に重点を置き、更に問題演習も取り入れながら、読解力を身につけさせる。	定期的に漢字、文法、語彙に関わる小テストを行い、基礎的な知識の定着を図る。